

今年も残るところわずかとなりました。豊洲小は、本日で84日間の2学期が終了となります。音楽会、修学旅行、各学年の社会見学や遠足、俳句集会等の行事や「給食」「体力づくり」「人権」「読書」等の週間・旬間が行われた2学期でした。一つひとつの行事や活動に子ども達は目を輝かせながら取り組み、友達と一緒に笑顔で交流を深めることができました。

コロナ禍が続く中、日々の学校生活や各行事・活動等を無事に終えることができましたのも、保護者の皆様、地域の皆様が本校の教育活動を理解し、温かく支えてくださったお陰と深く感謝申し上げます。ありがとうございました。三学期も変わらぬご支援を宜しくお願いいたします。皆様、よいお年をお迎えください。

俳句集会を行いました！

11月29日（火）に俳句集会を実施しました。まず代表児童が、自分が作った俳句を大きな声で堂々と発表しました。どの俳句も子どもらしい感性に溢れた作品ばかりです。その後、発表俳句の感想交流を行いました。友だちが作った俳句の工夫やよさ、気持ちや想像するなど、感想がとても豊かだと感じました。そして、俳句学習講師の田中義人先生から講評をいただきました。俳句作りは、豊洲小学校が四半世紀にわたり大切にしてきた本校の伝統ある学習です。今後も季節を感じたり、言葉を豊かに表現したりできるように俳句作りを続けていきたいと考えています。三学期には、俳句集「豊洲の子 萌えあがる」第24集を発行します。



授業参観・人権講演会・学級懇談会 ありがとうございました

12月1日（木）は、授業参観、人権講演会、学級懇談会へのご来校ありがとうございました。参観授業は、各学年人権教育月間に合わせ、差別や思いやり、友だちの考えの良さに気付けるような学習が行われました。また人権講演会は、須坂市人権交流センター指導員の月岡英明先生に「SDGsと人権」と題して講演をしていただきました。SDGsは2030年までに解決するべき17の国際的な目標のことをいいます。貧困・飢餓・環境・教育・気候変動・平和などに関わる17の目標で構成され、それらはすべて人権と結びつき、その目標に向けて努力していくことが世界の人々の人権を守ることにつながることを教えていただきました。「私たちができることは、微力ではあるが無力ではない」、「人権について学ぶことは心にワクワクを打つこと。時々には学ばないと心がさびついてしまう」月岡先生の言葉が心に残りました。



読書旬間（12/12～12/23）

12/12～12/23まで読書旬間が行われました。旬間中、親子で読書をする時間や読み聞かせをしてくださったご家庭もあるかと思います。「読書カード」へのコメント等、ご協力ありがとうございました。洲の子応援団の方や職員が読み聞かせをしたり、16日には、読み聞かせボランティア「たんぼぼの会」の皆さんが来校し読み聞かせ会を開いてくださったりしました。「大きなかめ」「ひなとりとねこ」「すてきな三人組」「あたたかい木」等、笑いあり感動ありの楽しい時間になりました。「心にとっての読書は、身体にとっての運動と同じである」と言われるように、読書を通じて心が耕され、豊かな心が育ちます。本校の子どもは、時間をみつけ図書館に通い、少しの時間でも読書を楽しむ子どもが多いと感じています。旬間は終了しますが、今後も多くの素敵な本と出会ってくださることを願っています。



たんぼぼの会の皆さんによる読み聞かせ

☆お知らせとお願い

- 新型コロナウイルスの感染者の高止まりが続いています。人と会い、会食の機会が増える年末年始です。感染防止に十分努めていただきますよう宜しくお願いします。
- 学校は、12月29日（木）～1月3日（火）まで閉庁となります。期間中、新型コロナウイルス感染症に罹患した時や、大きな事故・ケガ等があった時は、須坂市役所245-1400へご連絡をお願いします。その期間以外の12/26（月）～28（水）、1/4（水）・5（木）は、当番職員が8:15～16:45まで勤務していますので学校にご連絡ください。
- 今週、須坂市小中学校の適正規模に関する保護者アンケート調査【再調査のお願い】を配布しました。保護者の皆様のご意向を知る大切なアンケートとなります。ご協力をお願いします。配付資料を確認いただき1/6（金）までにご回答ください。